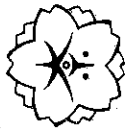


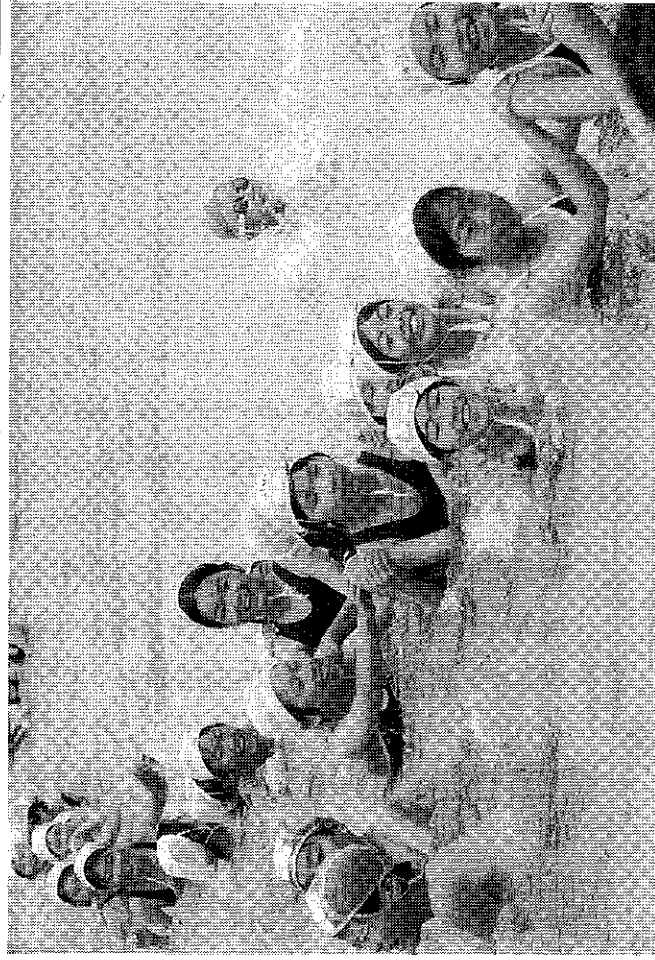
No.31

発行/奈良市議会
編集/奈良市議会だより
編集委員 会



〒630 奈良市二条大路南1-1-1
奈良市議会事務局
☎ (0742) 34-4734

奈良市議会だより



元気いっぱい水に親しむ小学生(西大寺北小学校)

六月定例会

初日に市長は招集あいさつで、「トリエンナール奈良一九九二は市民皆様の御協力を得て大過なく好評裏に終了できた。歴史的文化遺産を大切にしながらの町づくりの情熱を理解いただいたことは意義深く、今後も個性豊かな町づくりを進めなければならぬ」と述べられました。また、仮称市民ホールの国際設計コンペで磯崎新氏の作品が選ばれたこと、浮見美術館の開館ならまち振興財団の設立、

議長に浅川氏三選、副議長に山本氏

平成四年六月定例会は、六月二十二日に開会し、七月二日までの十一日間の会期で開きました。この議会では、市長提出の報告十四件、議案三十五件、諮問一件の審議と、正副議長を初め議会役員の変更などを行いました。

R 奈良駅前のゴミミニテイ住宅の竣工、オーストラリアから野鳥の森へ十二羽の珍鳥を頂いたこと、水道事業創設七十周年を迎えたことなどの市政の報告がありました。今定例会では、市長専決処分など十四件の報告、一般会計補正予算外三十四件の議案一件の諮問等を審議し、すべて原案どおり可決しました。

議 長 浅川 清 一
副 議 長 山 本 清

就任のあいさつ

盛夏の候、市民皆様にはいよいよ御清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、市政発展のために温かい御支援、御協力を賜り厚く御礼を申し上げます。さて、本市におきましては、近畿圏における国家的大プロジェクトが着々と進捗する中で、こうした周辺環境の変化に呼応して都市の基礎を着実に整備するとともに、議会が一丸となって真摯な検討を加えた新総合計画推進のために議会と執行機関が共に協力し、邁進しなければなりません。また、議会内部にありましては、議員各位の御協力により、清潔で公正な、より一層開かれた議会を目指し、その使命を全うして市民皆様の負託におこたえし、奈良市の発展と市民福祉の一層の向上に資さねばならないと考えております。市民皆様の御理解ある御協力をお願い申し上げます。

ちから選任する監査委員に選任することに同意した外、意見書三件、決議一件を可決し、六月定例会を閉会しました。

請 願

平成三年六月定例会で教育厚生委員会に付託し、審査を行ってきた「平城西地域の通学路拡幅に関する請願書」は、今定例会で不採択になりました。

陳 情

今定例会に提出された陳情書は次のとおりです。

- ▽朱雀一丁目の用途地域変更に関する陳情書
陳情者＝奈良市朱雀一丁目自治会 会長 吉岡節子氏 外五百二十名
- ▽青山地区の住環境保全に関する陳情書
陳情者＝奈良市青山八丁目自治会 会長 岩本勲氏 外二千三百十五名

意見書・決議

今定例会で可決し、政府等に提出した意見書、決議の要旨は次のとおりです。

▽急傾斜地崩壊対策事業の促進に関する意見書
地域社会を土砂災害から守

大谷議員に藍綬褒章

今年度の春の褒章に大谷督議員が地方自治の功績により藍綬褒章を受章されました。大谷議員は、昭和四十二年四月に奈良市議会議員に初当

り、住民の安全を確保するため急傾斜地崩壊対策事業の強力、着実な推進を要望

▽公職選挙法の制度のあり方等に関する意見書
議員の欠員を早急に補充するため、公職選挙法の制度のあり方等を検討されるよう要望

▽障害者の参政権保障を実現するための意見書
候補者の政見など情報提供に、テレビへの手話・字幕、フлакシミリ、点字広報、録音テープ広報などを用いることを要望

▽暴力団追放に関する決議
三月一日から施行の「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」のより実効ある成果を期すため、市民、関係諸団体と協力し、明るく住みよい社会の実現に全力を尽くす。

二議員に特別表彰

全国市議会議長会で

五月二十七日、東京で開かれた第六十八回全国市議会議長会定期総会で、大谷督議員、西村孝春議員の二人が議員二十五年の特別表彰を受けました。

また、全国市議会議長会の前期役員として理事の任にあり、浅川清一議長に感謝状が贈られました。

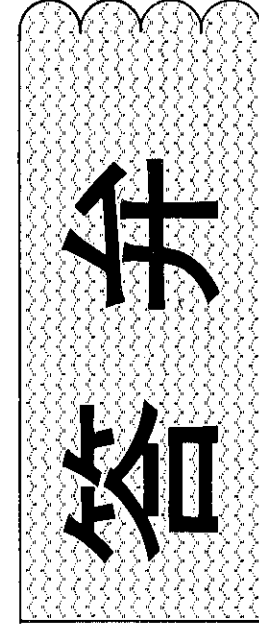
選され、現在七期目です。
議会での主な経歴
総務財政委員長、決算特別委員長、企画建設委員長などを歴任

議会日誌

- ☆四月
 - 7日 企画建設委員会
 - 9日 議会だより編集委員会
- ☆五月
 - 1日 議会だより第30号発行
 - 15日 議会運営委員会
 - 20日 教育厚生委員会
- ☆六月
 - 2日 総務財政委員会
 - 8日 経済水道委員会
 - 15日 幹事長会
 - ” 内示会
 - 17日 幹事長会
 - ” 議会運営委員会
 - 22日 本会議(六月定例会開会)
 - 25日 本会議(質疑・一般質問)
 - 26日 本会議
 - 29日 本会議
 - 30日 本会議
- ☆七月
 - 1日 本会議
 - 2日 本会議(六月定例会閉会)

議会を傍聴していただき、本会議の傍聴は、公開が原則です。市民のみならず、市民のみなさんの生活に直結した重要な問題を審議していただきます。市民のみなさんの生活に直結した重要な問題を審議していただきます。市民のみなさんの生活に直結した重要な問題を審議していただきます。市民のみなさんの生活に直結した重要な問題を審議していただきます。

答弁



問 六月十四日閉幕した「トリエンナーレ奈良一九九

高い評価のトリエンナーレ

世界建築博後も続けたい

二は、密度の高い内容で成功裏に終了したと評価する。第一回イベントとしての総括と六年後の世界建築博に対し、どのような展開を望むのか。

答 トリエンナーレは、平成十年の世界建築博へつないでいくための第一回イベントとして開催した。市民の皆様や多くの関係者の御協力で十七万五千人を超える多数の参加を得ることができた。日ごろから奈良の町づくりは、日本のどこにでもあるという町ではなく、歴史の深さが感じられる町、文化を大切にする町、未来に向かって発展する町、国際交流の原点の町、そういう奈良らしい町を市民の

建築博

問 六月二十五日、二十六日の本会議では五人の議員が質疑・一般質問を行いました。今定例会では、さきにも、今限りで引退を表明された西田市長に対し、各議員から二期八年の間、数々の事業を推進してこられた市長の労をねぎらう発言がありました。質問では、完全週休二日制や学校週五日制の実施に向けての課題や建築博、国際交流などについて熱心な論議がありました。以下は各議員の質問と市長ら関係理事者の答弁の要旨です。

本会議

実施に向けての課題審議

完全週休二日制、学校週五日制

世界建築博の第一会場となるJR奈良駅周辺に建設する市民ホール基本設計の国際コンペは、六百四十四点の一般参加と、市の指名した五人の基本設計の中から、磯崎新氏の作品が最優秀作品に選ばれた。トリエンナーレは、奈良の発展のためにも世界建築博覧会で終わるのではなくその後も続けてはどうかと考えている。

皆さんと共につくっていききたいと考えており、そうした考えのもと、市民、ならまち、建築の三本柱で展開したものである。保存と開発の調和のとれた



にぎわったまちならまち（写真下は奈良町復元模型）

町づくりについて世界の著名な建築家や評論家が白熱した議論を戦わせた建築トリエンナーレのいろいろな提言は、これからの本市の町づくりに大きく寄与するものと考えている。また、現代建築家展に

世界建築博の第一会場となるJR奈良駅周辺に建設する市民ホール基本設計の国際コンペは、六百四十四点の一般参加と、市の指名した五人の基本設計の中から、磯崎新氏の作品が最優秀作品に選ばれた。トリエンナーレは、奈良の発展のためにも世界建築博覧会で終わるのではなくその後も続けてはどうかと考えている。

魚毒性C類農薬 既設ゴルフ場行政指導

問 平成二年度のゴルフ場の使用農薬に魚毒性C類が六品目入っている。水道水源保護指導要綱にはこの種の農薬使用を避けることとなっている。既設ゴルフ場についても指導すべきだがどうか。

答 水道水源保護指導要綱は既設のゴルフ場を対象にしたものではないので難しいが

市も責任ある対応を 産廃処理場に

問 産業廃棄物の不法投棄が環境破壊の元凶の一つだ。北橿尾町の産廃処分場は異臭を放ちヘドロ状の浸出水は川に流入している。産廃についても市が責任を持って県に実態をたずすとともに、三千平方メートル以下の自家処理も含め、市独自で調査すべきではないか。

答 当該処分場は現在閉鎖されている。下流域の水質調査を年四回定期的に実施しているが有害物は検出されていない。今後、県と協力して監

問 学研都市に建設が予定されているバイオサイエンス研究施設から細菌などの危険物質が外に漏れるのではないかと不安の声が寄せられている。これらの施設と公害協定を結ぶ考えはないか。

答 関西学研都市における研究パーク施設との公害防止協定は締結していきたい。

公害防止協定を バイオ研究施設と

問 地球規模で環境問題が論議されるなか、今、奈良市は東部ゾーン開発の基本方針で七つのゴルフ場開発を認めようとしている。この中には、不同意通告がなされているものもある。水源保護のため申請は認めるべきでないと考えるがどうか。

答 ゴルフ場開発については、昨年の十二月議会で議決された「東部ゾーンにおける大規模開発に関する基本方針」どおり取り扱いを行っている。指摘の二つのゴルフ場については、地元自治会からの開発要望書が提出されている一方で、一部地権者から不同意通告が出されたものである。地元同意や関連する権利者の同意が開発の前提となるので、許認可までには要件を満たすよう指導していきたい。

地元自治会は開発要望

厚生省の指導もあり使用しないよう行政指導してまいりたい。

環境

地権者から不同意通告

問 国際化に伴い最近市内でも外国人の姿をよく見かける。特にブラジルやペルーからの出稼ぎの人が増えているという。彼らは、言葉が通じず行政手続や日常生活に大変不便を感じている。これらの人を含め本市に居住する外国人は、市民として行政サービスを受ける権利を有していると考えますが、どのような方策を講じているのか。

また、学齢期の子どもたちを連れてくるケースも多いが、これらの子どもたちに対する教育をどのように認識し、対処しているのか。

答 国の法との関連もあり、すべてを市で行うわけにはいかないが、例えば日常生活の対応の仕方、あるいは必要な器具の扱い方などの分かるような冊子が必要でないかと思う。よく研究し、少なくとも日常生活に不便をかけないようにしていきたい。外国人に対して一人の市民として対応すべきではないかと考えている。

また、外国人の子供たちの就学義務はないが、国際人権規約により入学を認めている。これらの子供たちの日本語指導については、県教委が講師を配置し対応しているが、本年からは市費の講師も配置したい。

今後、市民レベルでの交流はさらに活発になると思う。また英語圏の都市との提携に

市も責任ある対応を 産廃処理場に

問 産業廃棄物の不法投棄が環境破壊の元凶の一つだ。北橿尾町の産廃処分場は異臭を放ちヘドロ状の浸出水は川に流入している。産廃についても市が責任を持って県に実態をたずすとともに、三千平方メートル以下の自家処理も含め、市独自で調査すべきではないか。

答 当該処分場は現在閉鎖されている。下流域の水質調査を年四回定期的に実施しているが有害物は検出されていない。今後、県と協力して監

問 学研都市に建設が予定されているバイオサイエンス研究施設から細菌などの危険物質が外に漏れるのではないかと不安の声が寄せられている。これらの施設と公害協定を結ぶ考えはないか。

答 関西学研都市における研究パーク施設との公害防止協定は締結していきたい。

問 地球規模で環境問題が論議されるなか、今、奈良市は東部ゾーン開発の基本方針で七つのゴルフ場開発を認めようとしている。この中には、不同意通告がなされているものもある。水源保護のため申請は認めるべきでないと考えるがどうか。

答 ゴルフ場開発については、昨年の十二月議会で議決された「東部ゾーンにおける大規模開発に関する基本方針」どおり取り扱いを行っている。指摘の二つのゴルフ場については、地元自治会からの開発要望書が提出されている一方で、一部地権者から不同意通告が出されたものである。地元同意や関連する権利者の同意が開発の前提となるので、許認可までには要件を満たすよう指導していきたい。

英語学習熱高まる キャンベラと姉妹都市へ

問 国際文化観光都市を標榜する奈良市は今、オーストラリアのキャンベラとの姉妹都市提携を準備されている。今後の交流等について聞きたい。

答 従来の姉妹都市提携は、古都同士という考えで行ってきた。しかし英語圏との姉妹都市提携を考えては、どの提案もあり、今、オーストラリアの首都特別区であるキャンベラとの提携の話があり先方が積極的である。今までにオーストラリアとの交流は留学生の交換など活発に行われてきている。

先日、同国の動物園から奈良市野鳥の森へ貴重な鳥十二羽を頂いた。また助役がキャンベラを訪れ、首席大臣と協議してきた。提携を早期に実現したい。

今後、市民レベルでの交流はさらに活発になると思う。また英語圏の都市との提携に

問 国際化に伴い最近市内でも外国人の姿をよく見かける。特にブラジルやペルーからの出稼ぎの人が増えているという。彼らは、言葉が通じず行政手続や日常生活に大変不便を感じている。これらの人を含め本市に居住する外国人は、市民として行政サービスを受ける権利を有していると考えますが、どのような方策を講じているのか。

また、学齢期の子どもたちを連れてくるケースも多いが、これらの子どもたちに対する教育をどのように認識し、対処しているのか。

国際交流

問 国際文化観光都市を標榜する奈良市は今、オーストラリアのキャンベラとの姉妹都市提携を準備されている。今後の交流等について聞きたい。

答 従来の姉妹都市提携は、古都同士という考えで行ってきた。しかし英語圏との姉妹都市提携を考えては、どの提案もあり、今、オーストラリアの首都特別区であるキャンベラとの提携の話があり先方が積極的である。今までにオーストラリアとの交流は留学生の交換など活発に行われてきている。

先日、同国の動物園から奈良市野鳥の森へ貴重な鳥十二羽を頂いた。また助役がキャンベラを訪れ、首席大臣と協議してきた。提携を早期に実現したい。

今後、市民レベルでの交流はさらに活発になると思う。また英語圏の都市との提携に

問 国際化に伴い最近市内でも外国人の姿をよく見かける。特にブラジルやペルーからの出稼ぎの人が増えているという。彼らは、言葉が通じず行政手続や日常生活に大変不便を感じている。これらの人を含め本市に居住する外国人は、市民として行政サービスを受ける権利を有していると考えますが、どのような方策を講じているのか。

また、学齢期の子どもたちを連れてくるケースも多いが、これらの子どもたちに対する教育をどのように認識し、対処しているのか。

緊急な施設整備が必要 和楽園にケアハウス併設

問 高齢者にとって緊急に必要なのは、特別養護老人ホームやケアハウス(養老老人ホーム)の一種、老人保健施設等の施設整備とホームヘルパーの増員、独り暮らしの人への給食サービス事業の充実である。今後の計画はどうか。

答 国のゴールドプランを参考に今年、老人保健福祉計画を策定するが、それに沿って施設整備を行う。民間の社会福祉施設建設への援助も大幅に改善する。

現在ある養護老人ホーム和楽園が手狭になり、移転の計画をしている。用地確保もほぼ完了した。そこへ特別養護老人ホーム、ケアハウスを併設したい。

ホームヘルパーは年次的に

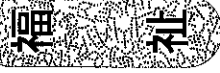
増員する。社会福祉協議会等で実施されている給食サービスは、地域社会の取り組みの中で考えていただき、市としても考えていく。こうした中で福祉に対する民間の熱意を育てていきたい。

手話、フックス普及 聴覚障害者のため

問 かつて行われていた選挙の立会演説会では手話により候補者の訴えを直接理解することができたが、手話のない現在のテレビでの政見放送では、聴覚障害者にとって直接候補者の政策や政見に接する機会がない。このような状況をどう感じるか。

また、障害者の通話手段で

質問と



問 本年九月から実施される学校週五日制への基本的な考えを聞きたい。保護者には学力が低下するのではないかと心配もあるがどう考えるか。

実施には学校外活動、すなわち社会教育活動の充実が必要である、具体的施策はどうか。また心身障害児への手だてはどうか。

答 学校週五日制は、子供たちに学校のみならず家庭や地域社会において、ゆとりのある生活と豊かな体験を通して生きる知恵をつくる願いが込められている。学校週五日制とは「家庭・地域二日制」である。

実施に当たっては学力の低下があつてはならないことで、各学校において学校行事等の

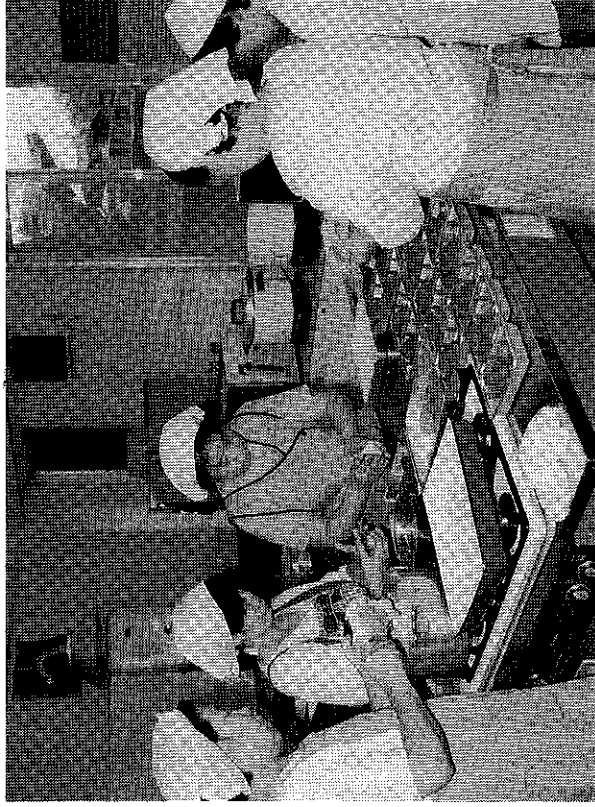
学力低下はないか 学校週五日制の実施



精選を行うなど児童・生徒の負担を考えながら教育水準の維持を図りたい。

社会教育活動の充実、現在協議を行っている学校週五日制推進会議の提言に沿って対応していきたい。また各小中学校に設置する学校週五日制推進協議会により地域のニーズを把握し、各種講座や教室等の開設に努める。

心身障害児についても休業日となる土曜日は家庭・地域社会で生活することを基本としているが、留守家庭の障害児については、保護者、学校、地域、及び学校週五日制推進協議会と十分連携を図りながら障害の種類、発達段階に応じた対応を検討していきたい。



給食サービス用弁当を作るボランティアの皆さん (あやめ池地区社協)

あるフックスミリがJR奈良駅、近鉄奈良駅に設置されようとしているが、これに続いて市の窓口や保育園、幼稚園

また、市政ビデオ、市提供のテレビ番組に手話を取り入れる考えはないか。

答 地方選挙においても本

するようにしている。候補者の政見等については選挙公報で承知願いたい。

障害者の関係する保育園との連絡は、市の福祉事務所設置のフックスミリを通じて連絡願っている。園への直接の設置については、障害者が該当しなくては不要になることもあり、今直ちにとはいえないが、将来の普及状況を見ながら逐次増やしていきたい。市政ビデオ等手話を取り入れることは検討したい。



リサイクル型社会へ ごみ処理計画方針

問 次の世代にクリーンな自然環境を残すため、これまでの使い捨て、資源・エネルギー多消費型の社会を見直し、リサイクル社会の形成を目指す必要がある。

生産、流通、消費、最終処分に至るすべての段階で、ごみの発生抑制を行い、資源をリサイクル化することが重要である。

今後の市のごみ行政の中心となる処理計画の方針をどう考えているか。

答 今日のごみ問題を解決するには、単に清掃事業というだけではなく、これからのライフスタイルそのものが変わっていかねばならないと考えている。例えば生産においても使い捨て奨励ではなく、再度使えるような生産を考えてもらう必要がある。ごみの減量、リサイクルというのは忘れてはならない。

そういう上立って、ごみ処理長期基本計画を策定するための検討を行っている。



豊かな国民生活の実現を

完全週休二日制九月実施

問 今や労働時間の短縮は、真に豊かな国民生活の実現に不可欠となっているとともに、国際協調の観点からも国の重要な政策課題となっている。

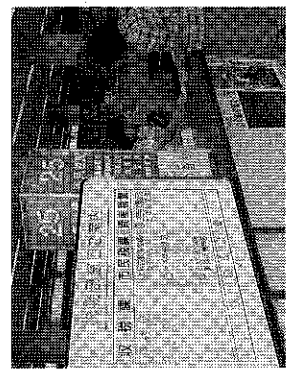
今議会に、完全週休二日制関連議案が提案されているが、導入の意義、行政サービスのレベル低下防止策、市民への周知、実施時期について聞きたい。

また保育園や消防、公民館等、土曜閉庁困難職場で、現行人員のまま週四十時間労働を導入すれば、労働強化になる。こうした職場では人員増を図るべきではないか。

答 昭和六十三年に閣議決定された「世界と共に生きる日本―経済運営五カ年計画―」でも完全週休二日制の普及を基本としており、週四十時間勤務制を明記している。特に官公庁の実施は、社会的機運を高める効果も大きく国ではこの五月から実施されている。

サービス低下を招かないための方策は、OA化の推進、事務処理体制の簡素化、緊急時の連絡体制の確立、職員自身の啓蒙、表示板の改善や便利な窓口への改善等に努めたい。また今後の課題として、西大寺に建設中の百貨店やJR奈良駅周辺に建設される百貨店に官公庁の共同窓口を開設し、受付業務が出来ないかと考えている。

実施時期は、出来れば九月から県下十市同一時期にと考



改善された窓口表示板

えている。周知は市民たより、ポスター、新聞広告などあらゆる機会をとらえてPRしたい。

土曜閉庁困難職場については、消防は現在調査検討中である。今直ちに実施は難しいが、保育園は七月から、他の部門では六月から交代勤務による週四十時間制の試行に入っている。原則的には現在の人員振り振りを行い対応したいと考える。なお、保育園では昨年



一般対策への 円滑な移行を

問 回和対策事業について地域改善対策協議会の意見書の中で、一般対策への円滑な移行や基本的な見直しを行うなど真に必要な事業に限定すべきであると指摘し、また政府の大綱では、今後の課題

と十項目の適正化対策を挙げ、地対財特法が五年間延長された。法の施行に当たっては、地方公共団体が独自に実施している関係施策についても、さらにその見直しを行うことと国から通知されているが、市における見直しの基本方針と個人給付的業務の見直しの方針はどのようになっているのか。

答 大綱に示された課題や十項目にわたる行政運営において生じてきた問題点を調査し、検討しているところである。また、県下十市で統一すべくお互いに資料の持ち寄りを行っている。県においても学識経験者による検討委員会が設置されるので、お互いに連絡を取り合い回和行政を推進していく。

個人給付的業務の見直しについては、市の回和対策協議会の建議を尊重しながら、平成四年度末を目途に、より適正な施策を講じるよう努力してまいりたい。

教材として不適では 副読本なかま

問 市内の児童・生徒全員に配付している副読本「なかま」は、ほとんど作者名の表示のない作品で構成され、作品に責任を負う人の名が示されておらず教材として不適当である。大綱にある、教育の中立性の確保という観点からも見直すべきではないか。

答 「なかま」は回和問題を正しく認識するための資料で、県教委の助言と指導のもとに奈良県回和研究会が編集したものであり、適切な指導資料であると考えている。

奈良市議会役員会の会派別一覧表

会派	議員名	氏名	名	常任委員会				議席数	山本清一 副議長	
				総務財政	経済水道	教育厚生	企画建設			
交政会	◎中村 山米 西扇 浅	◎中村 山米 西扇 浅	◎中村 山米 西扇 浅	◎萩山 小浅	◎上松 吉中西 扇	◎西岡	◎矢米	◎上矢 西扇 小	◎原 追澤 岡嶋	◎中村 西
				◎萩山 小浅	◎上松 吉中西 扇	◎西岡	◎矢米	◎上矢 西扇 小	◎原 追澤 岡嶋	◎中村 西
政友会	◎横福 和東 橋	◎横福 和東 橋	◎横福 和東 橋	◎中尾	◎堀東	◎山口 井	◎福橋	◎福堀 中村 岡	◎田嶋 谷本	◎山口 東
				◎中尾	◎堀東	◎山口 井	◎福橋	◎福堀 中村 岡	◎田嶋 谷本	◎山口 東
奈良市議会議員会	◎北島	◎北島	◎北島	◎大井	◎北尾	◎岡島	◎越住	◎岡福	◎越本 尾	◎船
				◎大井	◎北尾	◎岡島	◎越住	◎岡福	◎越本 尾	◎船
日本社会党	◎横原 小	◎横原 小	◎横原 小	◎田	◎小松	◎中村 和佐	◎原 横	◎原 日和 佐	◎田 和 佐	◎中村 岡
				◎田	◎小松	◎中村 和佐	◎原 横	◎原 日和 佐	◎田 和 佐	◎中村 岡
日本社会党	◎岩松 大	◎岩松 大	◎岩松 大	◎岩大	◎松石	◎岡樹	◎黒川	◎松黒	◎城石 谷	◎岡 田
				◎岩大	◎松石	◎岡樹	◎黒川	◎松黒	◎城石 谷	◎岡 田
無所属	◎森 純	◎森 純	◎森 純	◎一督	◎子聖	◎子聖	◎森	◎石川	◎森	◎岡 田
				◎一督	◎子聖	◎子聖	◎森	◎石川	◎森	◎岡 田

新委員抱負

活発な論議で十分な審査 健全な行財政運営を

総務財政委員会
委員長 萩田 義雄

この委員会は、行財政運営と生活文化が織りなす創造などの市の総務部門等を担当する委員会であり、交流の世界都市「奈良」を将来都市像とする基本構想実現のため、平成三年度から五年

活力ある奈良の創造 市民の立場で十分な論議

経済水道委員会
委員長 上原 清

経済水道委員会は経済部、農業委員会事務局、水道局を所管する常任委員会です。奈良市は国際文化観光都市として、世界に開かれた歴史都市であると共に、開発と保存の共生という大きな課題に挑戦しています。市民生活の安定と潤いのある環境づくりと、活力に満ちた経済力を高める施策との均衡を上手に計ってまいらねばなりません。また、伝統行事の保護継承と、市民の皆様の手づくりによる新しい年中行事「ならのなつまつり」は、本年四回目を迎えます。新規事業に対しても吉田副委員長を初め、委員皆様の御協力を得て十分な論議を尽くし、市民の皆様の御期待に沿う施策の実施に努力してまいります。市民生活の安定と潤いのある環境づくりと、

当面する課題に積極的対応 新総合計画の推進

教育厚生委員会
委員長 岡本 志郎

二十一世紀へ目指し、「新総合計画」の計画的な推進、いわゆる豊かな人間性の市民文化を育む社会、安らぎと生きがいのある社会、人権が尊重されるふれあいのある社会の構築が重要であります。当面する「学校週五日制実施に向けての対応」、「生涯学習の基礎づくり」、「ごみ処理計画」の方針を含め、廃掃法改正に伴う対応、「高齢者福祉の充実」等々多くの課題を抱えて

歴史都市の個性生かして 真剣な審議で課題解決

企画建設委員会
委員長 横田 利孝

当市では、今「二十一世紀に向けた国家的プロジェクト」と共に、JR奈良駅前の新都市拠点整備事業を初めとする

調整の場として重要な役割 円滑な議会運営を図る

議会運営委員会
委員長 小嶋 高年

議会運営委員会は、従来から議会運営の基本に関する問題の調整の場として重要な役割を果たしてきておりますが、

- ▽奈良市の休日を守る条例の一部改正について
完全土曜閉庁実施のための条例改正
- ▽奈良市住宅新築資金等貸付条例の一部改正について
貸付金の利率の引き上げ

- 鳥見・登美ヶ丘各小学校及び伏見・富雄中学校の校舎改修
- ▽財産の取得について
市営住宅建替用地二件
- ▽監査委員の選任について
玉川孝氏の選任

その他 六月議会で決まったこと

- ▽工事請負契約の締結について(十一件)
・伏見保育園園舎、大柳生小学校、平城西中学校屋内運動場改築
・都跡・明治・伏見・田原
- ▽教育委員会の委員の任命について
松本和義氏の任命
- ▽人権擁護委員の候補者の推薦について
小川邦子氏の推薦

持つ自然や歴史都市奈良の個性をどう「まちづくり」にかすのか、また、「まちづくり」の過程で住民の多様なニーズに応え、どのように合意を得ていくのかなど、市政の総合的な計画の企画立案と推進を図る当委員会の責任は重要です。昨副委員長を初め、新委員の皆様の御協力のもと、真剣な審議で課題の解決に当たりたいと思います。

皆様の負担に応えるため、市民感覚に常に合った活発な議会活動を期して、今後ますます充実した円滑な議会運営が図られなければならないと考えております。このような議会運営を目指して、裡任副委員長を初め、委員皆様の御協力御支援のもと、この重責を遂行してまいりますと考えております。

編集後記

小学生の夏の楽しみの一つはプール。一面には西大寺北小学校の児童が体育の授業で水に親しむ写真を掲載しました。水しぶきをいっぱい上げ、プールの中を躍る子供たちから元気がはほとぼっていました。六月定例会で新たに就任した編集委員一同、市民の皆様により身近な議会だよりをお届けできるよう頑張っております。

